

TOTSUKA 11 とつか

No.337

こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか

～子どもたちの地域の見守り役～ 青少年指導員を知っていますか？

子どもたちが心豊かに成長できるよう、交流・体験活動を開催したり、見守り活動を行う「青少年指導員」が区内には192人います。今回は「青少年指導員」の素顔に迫るべく、大正地区青少年指導員協議会のイベントに参加し、お話を聞きました！



ジュニア体験講座

「子どももつくれる防災食作り」へ密着!!

大正地区青少年指導員協議会では、大正地区センターを拠点として毎月第3曜日に「ジュニア体験講座」を実施しており、日常ではなかなかできない体験などを企画しています。今回参加した子どもたちは災害時に役立つ湯煎でできるカレーライス作りに挑戦しました。



「お米とお水」、「カレーレーと具材」を湯煎できる袋にそれぞれ入れよう

講座の前に青少年指導員だけで当日の流れを確認！

9:45

9:15

袋の中に空気を残さないことがポイント

お皿は新聞紙がなくても紙袋でも作れるよ

10:00

年間予定表には楽しそうなイベントが盛りだくさん。来月はどんなイベントかな？ 楽しみ楽しみ♪

11:00

袋を使ってカレーもごはんも作れる！

お皿もカレーも完成！！

12:00

青少年指導員に聞いてみたい！！

大正地区青少年指導員協議会

会長 羽太 聰さんへインタビュー♪



「子どももつくれる防災食作り」、いざという時の備えにもつながりますね！



参加した子どもたちがお家の人に今日のことを話してくればいいなと思います。今すぐに役立たなくても、「経験」として、「そういえばこんなことをやったな」と思い出してくれるといいですね。



年間予定表をみると、他にも楽しそうなイベントをたくさん企画されていますね。



「おかしの家」や「ミニ門松」作りはとても好評でした。イベントへの参加を通して、同じ地域でも違う小学校の子や他学年の子と関わるきっかけ作りになればと思っています。



羽太 聰さん

夏には夜間のパトロール活動を実施しました。他にも地区的イベントに「たい焼き屋」を出店したり、区内中・高校生対象の防災対応力強化研修に参加しています。



活動してよかったです！



活動にあたっては家族の理解も必要ですが、一緒に活動してくれる仲間の中には、いろいろな業種の人気がいて、得意なことや人脈を駆使して「これならできるよ！」と声をあげてくれます。そんな仲間との地域活動は仕事とは違ったおもしろさがあります。



【プロフィール】羽太 聰さん

趣味のキャンプをきっかけに青少年指導員に委嘱される。定年退職後、現在は放課後キッズクラブの支援員としても活躍し、子どもたちと関わる日々を送っています。



あなたも一緒に活動しませんか？

青少年指導員は自治会や町内会の推薦により委嘱され活動しており、次期の任期は2026年4月1日から2年間です。活動に参加して子どもたちとの関わりや、職場とは違った新しい仲間とのつながりを作りませんか？ 詳しくは区役所地域活動係へお問い合わせください。



問 区役所地域活動係 (TEL 866-8415 FAX 864-1933)



その警察官、ホシモノですか？二七警察詐欺に注意!!

防犯情報

警察官を名乗り、「口座が犯罪に使われた」などと不安をあおり、預金調査の名目で金銭を振り込ませてだまし取る手口が増加しています。警察官が電話やメッセージアプリで検査対象になっているなどと伝えることは絶対にありません。

問 区役所地域活動係 (TEL 866-8415 FAX 864-1933)、戸塚警察署 (TEL 862-0110)

おかしいと思ったら
最寄りの警察署へ
相談を！

